

社会福祉法人 いわせ長寿会

長寿苑たより 四季



■発行／社会福祉法人 いわせ長寿会 〒962-0311 福島県須賀川市矢沢字明池158 TEL 0248-65-2448 FAX 0248-65-3290

観桜会

地域社会に貢献する
法人組織を目指して

施設長 安達 寿男



日頃より、いわせ長寿苑をご利用いただいている皆様をはじめ、ご家族、地域の皆様、そして多くの方々より温かいご支援とご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

新しい年度の始まりは、いつも期待と不安さらに新鮮さが交錯するものでありますが、特に今年度は、社会福祉法人制度が大きく改革され、これまでに増して複雑・多様化する介護・福祉ニーズへの対応と地域社会に貢献する法人組織を目指してのスタートの年度であります。

今後益々高齢化が進み、介護需要が増す中で「いわせ長寿苑」の果たす役割は大変重要になってくるものと認識しております。

こうした大きな変革に対応すべく、当法人では4月に組織改革を行い、新規事業導入と共にこれまで以上に「共に生き、わかちあえる毎日」の運営理念のもと、利用者お一人おひとりの人権を尊重し、当たり前前の生活、その人らしい生活の実現のため役員一丸となり、福祉サービスに努めて参ります。

今後とも、皆様方の変わらぬご指導ご支援をお願い申し上げます。



観桜会

4月23日観桜会が開催されました。
今年もボランティアの皆様のご協力により、利用者様、ご家族様共に楽しく参加して頂くことが出来ました。
アトラクションでは芸能奉仕愛好会様による舞踊や民謡を鑑賞されました。

昼食会では見た目も鮮やかな「お花見御膳」を召し上がり、話にも花が咲いていました。
利用者様、ご家族様の笑顔が溢れ、とても感銘した貴重な時間となりました。
また来年の開催を楽しみにしたいと思います。



青空の下、満開の桜を見にドライブに行ってきました。



大桑原つつじ園



三穂田の千本桜

まつ／やまざくら**もみじ／けやき****りんどう／ぼたん****やまゆり／すみれ****デ イ サービス****シ ョ ー ト ス テ イ**

杖歩行のポイント



T字型杖の長さの目安

・杖を使用される方の身長÷2+3cm

例：160cmの方がT字型杖を使用される場合
 $160 \div 2 + 3\text{cm} = 83\text{cm}$ となります。

杖は体重を支えるものと思われがちですが、実はつえは支える面積が広がる事で歩行を安定させるアイテムです。

この面積を支持基底面積と言います。



杖を使用することで、3点を囲んだ面積が広がることで安定した歩行ができます。

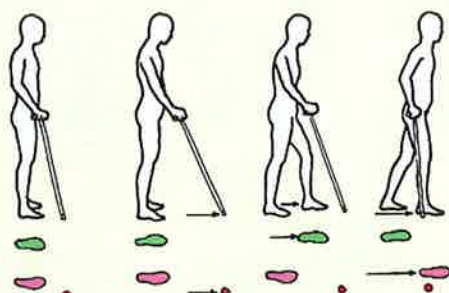
杖を使って安定して歩く方法

杖で身体の外側から支えるようにします。麻痺している外側の足より、健側（ケンソク：障害もしくは、麻痺のない側）の足が前に出過ぎてバランスを崩さないようにしましょう。

最初は《杖・麻痺している側の足・健側の足》介護者が掛け声で「1・2・3」などと声を掛けるのが良いでしょう。

杖の先端のゴムのすり減っていないかを注意しておきましょう。

- ① 健側の手で杖を持ちます。
- ② 杖を一步分前につきます。
- ③ 麻痺している側の足を前に出します。
- ④ 健側の足を出してそろえます。



杖を出す 患脚を出す 健脚を出す

この歩行方法は、杖歩行の一つで、歩行の速度は遅いのですが、安定性はあるので転倒しにくく、高齢者に適しています。

入社式

平成 29 年 4 月 1 日に辞令交付式が行われました。新たに長寿苑のメンバーとして 6 名が入職致しました。



家族会総会

4 月 23 日、家族会総会が開催され、平成 28 年度事業及び予算収支決算の報告が行われました。また、平成 29 年度事業ならびに収支予算案が承認されました。なお、いわせ長寿苑「家族会」新役員も決定しました。

会長：黒澤義春 副会長：糸井一郎・鈴木賢一
 幹事：君島芳美・鈴木 明
 監事：阪本良雄・有馬 輝

任期は平成 29 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日となっております。



新たに評議員選任される

2 月 20 日に開催されました評議員選任・解任委員会において新たに評議員が選任されました。

評議員：次田浩幸 伊藤義徳 増子一美
 山本悦子 佐藤優子 佐藤暁二
 渡邊儀孝

任期は平成 29 年 4 月 1 日から平成 33 年 6 月までとなっております。

お知らせ

毎年、8 月に開催していた夏祭りが今年から「いわせ長寿苑感謝祭」として新しく生まれ変わります。開催日は 9 月 10 日、様々なイベントを予定しており例年にも増して盛り上げて参りますので皆さんぜひご参加下さい。

編集後記

春も終わりを告げ、新緑が映える季節となってきました。今号は春先の様子を中心に皆様の笑顔をお届けできたかと思えます。年度も新たに、いわせ長寿苑も気持ちも新しく皆様と関わって行けたらと思います。世間では大人顔負けのスーパー中学生、高校生がニュースを騒がせていますが、私達も若い力に負けないよう、元氣いっぱい過ごしていきたいと思います。